

# 除雪中の事故によって毎年

■ 雪による事故の死者の多くは除雪中の事故によるものです。

## 除雪中の事故の特徴

- 除雪作業中、特に屋根からの転落による事故が多い。
- 作業を始めてから間もない事故が多い。
- 高齢者の事故が多い。
- 発見時間が遅れるほど死者が多い。
- 1人での作業中の事故が多い。
- 「気兼ねする」「無理と思わない」高齢者が多い。

## 原因別に見た事故の特徴

### 除雪中の屋根からの転落

- はしごから転落。
- シーズン1回目、気温上昇時に事故が発生。
- 命綱、ヘルメットをしていない。
- 地上に積雪がないことで被害の程度が大きい。
- 1階の屋根の事故が多い。

### 屋根からの落雪

- 気温上昇時に軒下にあった。
- 落雪式屋根からの落雪が危険大。

### 除雪機の事故

- 雪詰まりを除去する時の事故。
- 高齢者以外の事故も多い。

### 除雪中の水路等への転落

- 発見までの時間が長く死亡に至る例も。

### 除雪に伴う発症

- 寒い屋外での重労働によって発症。

## 除雪中の事故を防ぐためのポイント

### 1 必ず2人以上で

- 1) 近隣どうし、地域コミュニティと協力して行う
- 2) 家族、親戚と一緒にいる
- 3) その他の雪処理の担い手と一緒にいる

### 2 安全性を高める

- 1) 安全の意識を高める
- 2) 道具、器具、機器を活用する
- 3) 適切なメンテナンスをする
- 4) ノウハウ、技術、知識を身につける
- 5) 基準、ルールを定める

### 3 被害の程度を軽減

- 1) 事故の衝撃を軽減する
- 2) 早期発見する
- 3) 救命救急する

### 4 作業から解放

- 1) 自力での雪処理が困難な世帯への支援を充実する
- 2) 雪下ろしを不要にする施設整備をする

※ここでいう事故の対象は、「除雪中の屋根からの転落」、「除雪機による事故」、「除雪中の水路等への転落」、「除雪中の転倒」、「除雪に伴う発症」、「屋根からの落雪」とし、「雪による建物の倒壊」、「雪崩による事故」、「雪道での歩行中の転倒」、「雪道での走行中のスリップ事故や吹雪による事故」、「スキー等のレジャー事故」、「雪山による事故(山岳事故)」は含めていないものであるが、これらの雪害についても、今後、関係機関と連携して取り組んでいく必要がある。

# 多くの犠牲者が出ています。



除雪中の事故はこんなケース、  
こんな原因で起きています。

### 屋根からの転落

- 屋根の上でスリップして転落
- 屋根の上の雪が滑り落ちてきてバランスを崩して転落
- 落ちた場所は積雪がなく、地面、アスファルト、コンクリートが露出していたため、被害の程度が増大した
- 気温が暖かく、屋根の雪が滑りやすくなっていた
- 命綱、ヘルメットをしていなかった

### 屋根からの落雪

- 軒下で除雪中に落雪で埋まる、落雪が直撃する
- 気温が暖かく、屋根雪が緩み出すときに軒下に近づいた
- 落雪式屋根からの落雪が危険大

### 水路等への転落

- 玄関先の融雪槽にスコップで投雪中、槽内に転落
- 融雪槽に取り付けてある転落防止柵が外してあった

### 除雪機の事故

- 除雪機のエンジンを止めず、雪詰まりを取り除こうとしたため、体の一部が巻き込まれる
- 約7割が40代、50代など高齢者以外の比較的若い世代

### はしごからの転落

- はしごの足が滑って、はしごといっしょに転落
- はしごから屋根に移動するときに転落
- はしごの上から雪庇を落としていてバランスを崩し転落
- はしごを固定していなかった
- 足場を除雪したあとで、地面が露出していた
- 命綱、ヘルメットをしていなかった

### 除雪に伴う発症

- 除雪作業中に急に座り込んで倒れ(心肺停止)、救急搬送される
- 体調などに無理や油断があった

思い当たりませんか？

除雪作業に対する慣れや過信、油断が事故を招いています。

- 「雪下ろしには慣れている」という過信や油断はありませんか？
- 自分の年齢や体力に対する過信はありませんか？